

事業主・在職者のみなさまへ

企業と共に成長する
未来の人材を育成します

能力開発セミナー コースガイド 2026

2026.4~2027.3



目次

- | | |
|-----------------------|-------|
| ● 能力開発セミナーとは | 2 |
| ● 能力開発セミナーお申し込み方法のご案内 | 3 |
| ● 能力開発セミナー一年間実施カレンダー | 4~7 |
| ● 受講マップ | 8~9 |
| ● コース名・内容 | 10~31 |
| ● 研修場所にお困りの皆様へ | 13 |



ハロートレーニング
急がば学べ

駐車場完備

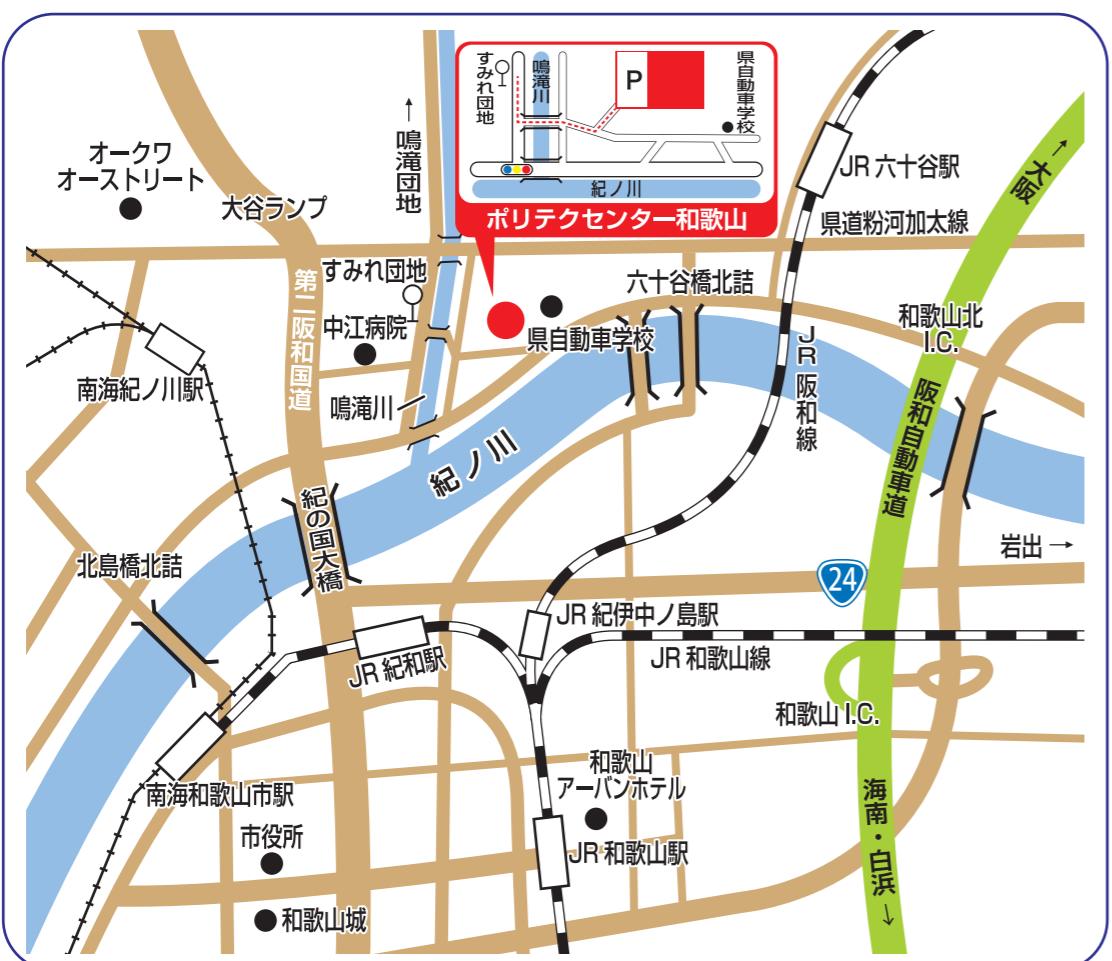


公共交通機関をご利用の場合

- 「JR六十谷駅」から徒歩30分(レンタル自転車約10分)
- 「南海和歌山市駅」から和歌山バス「鳴瀧団地」行で「すみれ団地」バス停下車 徒歩10分(乗車時間約10分)

自動車等をご利用の場合

- 「北島橋北詰」交差点より東へ車で5分
- 「六十谷橋北詰」交差点より西へ車で2分
- 阪和自動車道「和歌山北I.C.」より西へ車で5分
- 第二阪和国道「大谷ランプ」より東へ車で5分



お問い合わせ先

らしく、はたらく、
ともに

独立行政法人 高齢・障害・求職者雇用支援機構和歌山支部
和歌山職業能力開発促進センター



ポリテクセンター和歌山
〒640-8483 和歌山县和歌山市園部1276

TEL 073-461-1532
FAX 073-461-2241



J E E D
らしく、はたらく、ともに

独立行政法人 高齢・障害・求職者雇用支援機構和歌山支部
和歌山職業能力開発促進センター
ポリテクセンター和歌山
TEL 073-461-1532



能力開発セミナー（在職者訓練）とは

主に中小企業の在職者の技能・技術者等で、指導的・中核的な役割を担う方またはその候補者の方を対象に、ものづくり分野（加工・組立・設計・施工等）における職業能力の開発および向上を図るために必要な職業訓練コースを設定しています。

職業生活において、自らのキャリア形成またはスキルアップを図るために必要な技能・技術およびこれに関する知識を習得しようとする方々に対して、その人が今持っている技能・技術および知識に応じた段階的かつ体系的な訓練を実施いたします。



人材開発支援助成金のご案内

事前に所定の届出手続きをいった中小企業事業所に対して、人材開発支援助成金による訓練経費や訓練期間中の賃金の一部等の助成の活用ができる場合があります。

（助成対象となる訓練コースには、訓練時間数等の要件があります。）

※詳しい申請要件・方法、必要な申請書類等は、厚生労働省ホームページまたは下記までお問い合わせください。

和歌山労働局職業対策課
073-488-1161
または、最寄りの
ハローワークにて

Webによるセミナー最新情報のご案内

和歌山職業能力開発促進センター（ポリテクセンター和歌山）のホームページでは、能力開発セミナーの最新情報を掲載しています。是非ご利用ください。

<https://www3.jeed.go.jp/wakayama/poly/>



能力開発セミナーお申し込み方法のご案内

※必ずお読みください。

講習場所

和歌山職業能力開発促進センター（ポリテクセンター和歌山）

講習時間

9:30~16:30（一部のコースは講習時間が異なります）

受講料

受講料は消費税込みです。なお、振込手数料はご負担ください。

定員

お申し込みの時点で定員を超えてる場合は「キャンセル待ち」となります。また、受講者が少人数の場合は、中止させていただくことがあります。

申し込み方法と受講までの流れ

① 受講申込

メールまたはFAXでの受付となります（申込・変更・取消）。

- 受付：35ページの「受講申込書」（ホームページからもダウンロードできます。）に必要事項を記入し、メール・FAX等でお申し込みください。メールの場合は件名に「受講申込」と入力してください。
- 締切：原則として各コースの開講日4週間前までにお申し込みください。以降のお申し込みについてはページ下部の「お問い合わせ先」までお問い合わせください。

② 受理通知

お申し込み後、受講の可否をメールまたはFAXでお知らせします。

- 受付完了のお知らせまたは「キャンセル待ち通知書」をお送りします。
- 申込後、キャンセル待ちになった方が、受講可能になった場合、電話でご連絡します。電話連絡がない場合は、キャンセルが発生しなかったものとしてご了承ください。

③ 受講案内

セミナー開講日4週間前より随時請求書等をお送りします。

- 期日までにお振り込みをお願いします。
- 「受講票等」は、請求書に同封していますので、コース等のご確認をお願いします。

④ 受講料

送付案内に記載の期日までにお振り込みください。

- 受講料は税込みです。また振込手数料は別途ご負担ください。
- 納入された受講料を他コースへ振り替える（流用する）ことはできません。

⑤ キャンセル

セミナー開講日14日前（土日・祝日を含む）を過ぎてからのキャンセルは、受講料を全額ご負担いただきます。

- キャンセルする場合は、ホームページから「受講者変更・取消届」をダウンロードし、必要事項を記入後、必ずメールまたはFAXでご連絡ください。

⑥ 受講者変更

ホームページから「受講者変更・取消届」をダウンロードし、必要事項を記入後、メールまたはFAXでご連絡ください。（事務所・団体でのお申し込みの方のみ）

- 受講コースの変更はできません。また実施日毎の受講者を変更することも承っておりません。

⑦ 受講当日

受講票（持参品含む）をご持参ください。

- 開講初日にA棟玄関に案内されている教室をご確認の上、直接セミナー開講教室へお越しください。
- お車でのご来場の方は、受講票に同封している施設案内図の指定駐車場へ駐車のうえ、「駐車許可票」をダッシュボードなど外から見える位置に置いてください。

お問い合わせ先（電話窓口受付 9:00~17:00）

和歌山職業能力開発促進センター（ポリテクセンター和歌山）
訓練課業務係 TEL. 073-461-1532 FAX. 073-461-2241

令和8年度 能力開発セミナ一年間実施カレンダー

分野	コース番号	コース名	時間	受講料(税込)	令和8年 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	令和9年 1月	2月	3月	掲載ページ	
機械設計	M01-1	実践機械製図(投影図寸法編)	24	23,500 円	7(火)～10(金)												10	
	M02-1	機械設計のための総合力学	18	13,500 円			13(土)、20(土)、27(土)										10	
	M03-1	2次元CADによる機械製図技術	21	16,500 円				15(水)～17(金)									11	
	M04-1	設計に活かす3次元CADソリッドモデリング技術	24	21,500 円				21(火)～24(金)									12	
	M05-1	設計に活かす3次元CADアセンブリ技術	18	17,500 円					4(火)～6(木)								12	
機械加工	M11-1	旋盤加工技術	24	27,500 円		12(火)～15(金)											13	
	M12-1	NC旋盤プログラミング技術	12	13,500 円		21(木)～22(金)											14	
	M13-1	NC旋盤加工技術	12	13,500 円		27(水)～28(木)											14	
	M14-1	マシニングセンタプログラミング技術	12	11,000 円				19(水)～20(木)									15	
	M15-1	マシニングセンタ加工技術	12	10,000 円				26(水)～27(木)									15	
検査	M21-1	精密測定技術(長さ測定編)	12	12,000 円	15(水)～16(木)												16	
溶接加工	M51-1 M51-2 M51-3	被覆アーク溶接技能クリニック	12	各17,000 円	M51-1 18(土)～19(日)						M51-2 17(土)～18(日)				M51-3 13(土)～14(日)		16	
	M52-1 M52-2	半自動アーク溶接技能クリニック	12	各19,000 円		M52-1 16(土)～17(日)									M52-2 27(土)～28(日)		17	
	M53-1 M53-2	ステンレス鋼のTIG溶接技能クリニック	12	各20,000 円			M53-1 13(土)～14(日)								M53-2 5(土)～6(日)		17	
	M54-1	アルミニウム合金のTIG溶接技能クリニック	12	20,000 円											16(土)～17(日)		18	
材料特性	M55-1	金属材料の理論と実際	12	10,000 円					22(土)～23(日)									18
施工管理 (溶接)	M56-1	溶接作業改善のための施工実践	12	12,000 円						12(土)～13(日)								19
	M57-1	設計・施工管理に活かす溶接技術	12	12,000 円						26(土)～27(日)								19

令和8年

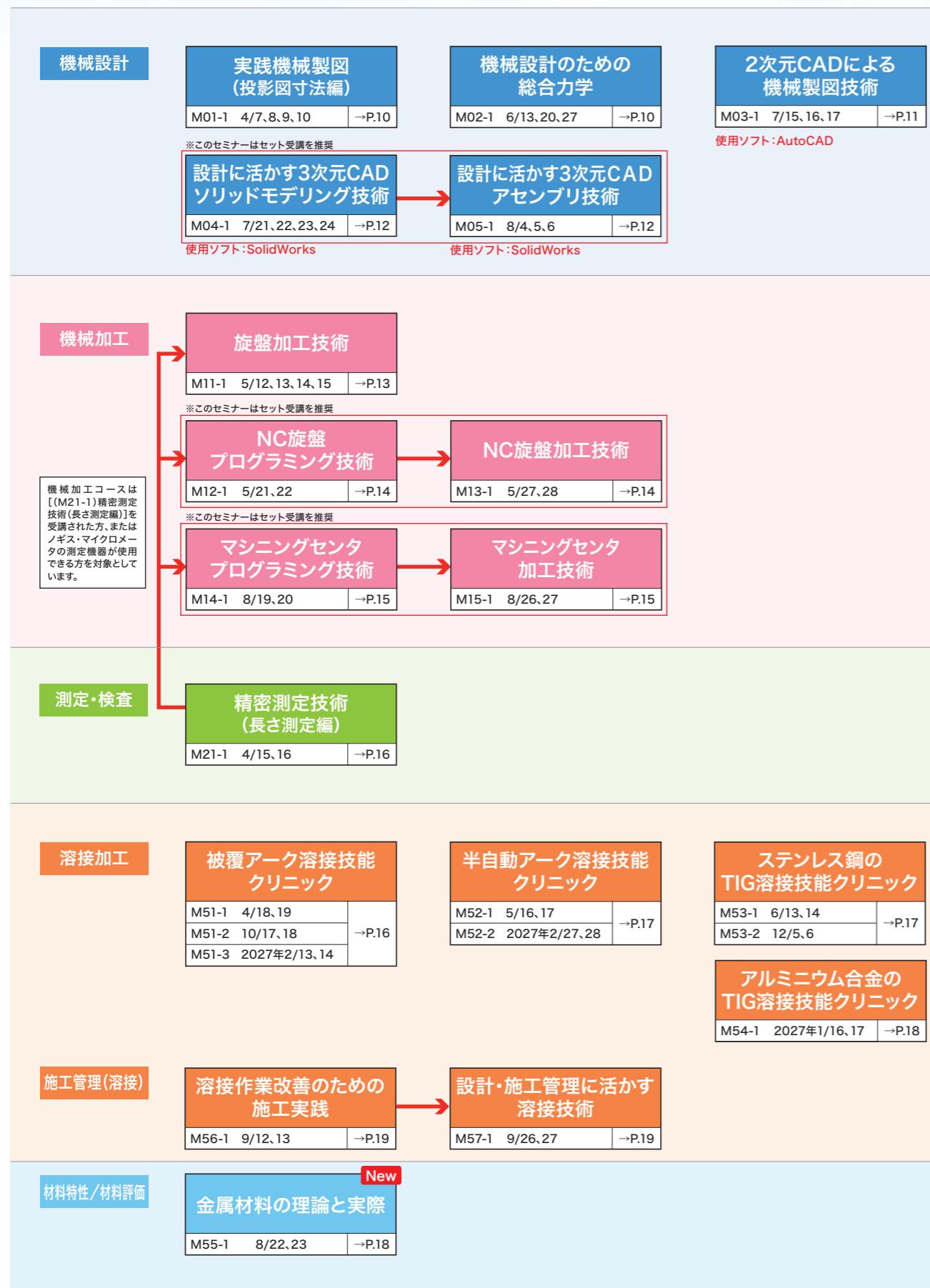
4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月	
S	M	T	W	T	F	S	S	M	T	W	T	F	S	S	M	T	W
1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5
5	6	7	8	9	10	11	3	4	5	6	7	8	6	7	8	9	10
12	13	14	15	16	17	18	10	11	12	13	14	15	13	14	15	16	17
19	20	21	22	23	24	25	17	18	19	20	21	22	19	20	21	22	23
26	27	28	29	30			25	26	27	28	29	27	28	29	30	31	

令和9年

1月		2月		3月	
S	M	T	W	T	F
1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24
26	27	28	29	30	28
29	30	31			
25	26	27	28	29	
27	28	29	30	31	
28	29	30			

分野	コース番号	コース名	時間	受講料(税込)	令和8年 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	令和9年 1月	2月	3月	掲載ページ	
制御システム設計	E01-1	有接点シーケンス制御の実践技術	12	12,000 円				18(土)~19(日)									20	
	E02-1	シーケンス制御による電動機制御技術	12	12,000 円						12(土)~13(日)							20	
	E03-1 E03-2	PLCプログラミング技術(ラダー編)	12	各10,000 円			E03-1 13(土)~14(日)				E03-2 3(土)~4(日)						21	
	E04-1	PLCによるタッチパネル活用技術	12	10,000 円							31(土)~1(日)						21	
	E05-1	PLCによる電動機制御の実務	12	13,500 円								5(土)~6(日)					22	
建築製図(2次元)	H01-1 H01-2	実践建築設計2次元CAD技術(Jw_cad)	12	各9,000 円	H01-1 18(土)~19(日)		H01-2 24(水)~25(木)										22	
	H02-1 H02-2	在来木造住宅設計実践技術(2次元CAD)(Jw_cad)	12	各9,000 円		H02-1 23(土)~24(日)		H02-2 8(水)~9(木)									23	
	H03-1 H03-2	実践建築設計2次元CAD技術(AutoCAD)	12	各9,000 円			H03-1 3(水)~4(木)		H03-2 4(火)~5(水)								23	
	H04-1 H04-2	在来木造住宅設計実践技術(2次元CAD)(AutoCAD)	12	各9,000 円				H04-1 18(土)~19(日)		H04-2 16(水)~17(木)							24	
建築設計(3次元)	H05-1	実践建築設計3次元CAD技術(3Dマイホームデザイナー)	12	9,000 円						5(土)~6(日)							24	
設備工事	F01-1 F01-2	自動火災報知設備工事の施工・保守技術	12	各12,000 円		F01-1 20(水)~21(木)						F01-2 18(水)~19(木)					25	
	F02-1	冷媒配管の施工と空調機器据付け技術	12	10,500 円			10(水)~11(木)										25	
	F03-1	トラブル事例から学ぶ各種管の加工・接合技術	12	12,000 円					19(水)~20(木)								26	
保全管理	F11-1 F11-2	電気設備のための計測技術	12	各8,000 円	F11-1 8(水)~9(木)										F11-2 16(火)~17(水)		26	
	F12-1	設備管理技術者のための冷凍空調設備保守管理技術	12	8,000 円						16(水)~17(木)							27	
	F13-1	空調熱負荷と空気線図に基づく温熱環境計画手法	12	8,000 円							7(水)~8(木)						27	
管理系	Z01-1	コスト低減のための原価管理とシステム構築技術 New	12	12,000 円											21(木)~22(金)		28	
	Z02-1	なぜなぜ分析による真の要因追求と現場改善 New	18	21,000 円												8(月)~10(水)		28
	Z03-1	技能伝承のための部下・後輩指導育成 New	12	13,500 円									17(火)~18(水)				29	
	Z04-1	生産現場で活用するリーダーシップ手法	12	13,500 円						8(火)~9(水)							29	
	Z05-1	5Sによるムダ取り・改善の進め方	12	10,000 円		26(火)~27(水)											30	
	Z06-1	仕事と人を動かす現場監督者の育成	12	10,500 円				28(火)~29(水)									30	
	Z07-1	製造現場における工程管理技法と改善	12	9,500 円						27(火)~28(水)							31	

受講マップ



機械設計

コース番号 M01-1

定員 15名

実践機械製図(投影図寸法編)

内容 機械設計/機械製図の現場力強化及び技能継承をめざして、設計現場で求められる機械製図に関する知識、技能を実習を通して習得します。

1. 製図一般
 - ①図面の役割
 - ②製図規格
2. 機械製図上の留意事項
 - ①投影図の選択方法
3. 実践的設計図面の描き方
 - ①製図事例
4. 製図総合課題

対象 機械設計関連の業務に従事する技能・技術者等

使用機器 製図用具



- 受講料 23,500円
- 実施時間 9:30～16:30
- 実施日 4/7(火)、8(水)、9(木)、10(金)
- 持参品 筆記用具

… 初めて学んだこともあり、会得できた。
受講者の声

機械設計

コース番号 M03-1

定員 10名

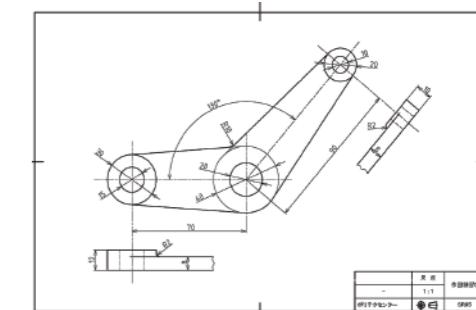
2次元CADによる機械製図技術

内容 機械設計における2次元CADの効果的な活用と、これによる生産性向上をめざして、使用環境の構築及び効率的操作方法を習得します。

1. 2次元CADの概要とデータ管理について
2. 設計・製図作業効率化のためのポイント
 - ①画層設定とテンプレートの管理
 - ②2次元CADの操作法(作図機能、編集機能、応用作図機能)
 - ③2次元CADの効率的活用法(ブロック機能他)
3. 課題演習

対象 機械設計製図の業務に従事する技能・技術者等

使用機器 AutoCAD ※AutoCADはオートデスク社の登録商標です。



- 受講料 16,500円
- 実施時間 9:30～17:30
- 実施日 7/15(水)、16(木)、17(金)
- 持参品 筆記用具

… 2DCADの使い方がよくわかりました。実践的な機能を使って図面を作ることができるようになりました。
受講者の声

機械設計

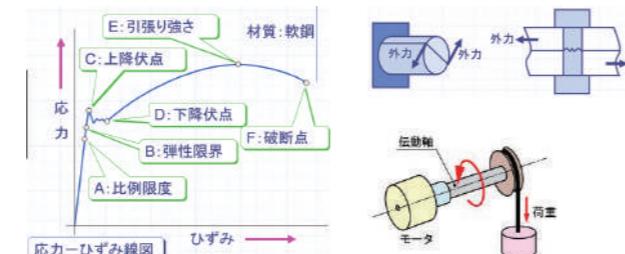
コース番号 M02-1

定員 10名

機械設計のための総合力学

内容 力学的計算の知識を習得し、機械要素の種類や用途、機械要素製図における図示法から選定方法、強度計算、選定における注意点などの実践的な能力を習得します。

1. 強度計算の重要性
2. 機械の力学
3. 材料の静的強度計算
 - ①応力とひずみ
 - ②モーメント
 - ③安全率と許容応力
4. 機械要素設計
 - ①ねじ
 - ②キー
 - ③軸
 - ④軸受
5. 練習問題

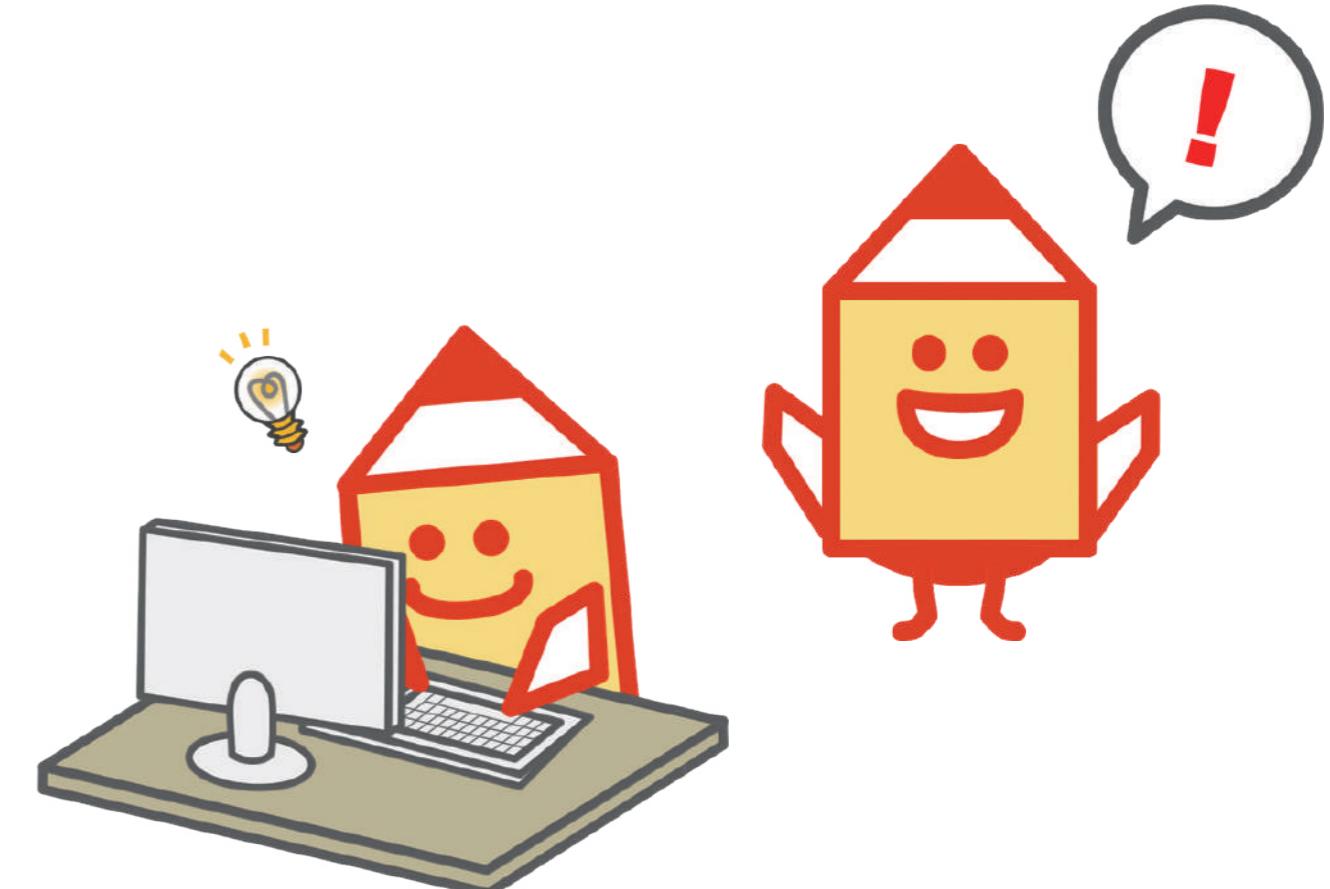


対象 これから設計に携わる方、または最近設計業務に携わっている方、改めて力学等を復習したい方

使用機器 関数電卓

- 受講料 13,500円
- 実施時間 9:30～16:30
- 実施日 6/13(土)、20(土)、27(土)
- 持参品 筆記用具

… いい復習と引き出しを作ることができた。
受講者の声



機械設計 コース番号 M04-1 定員 10名

設計に活かす3次元CADソリッドモデリング技術

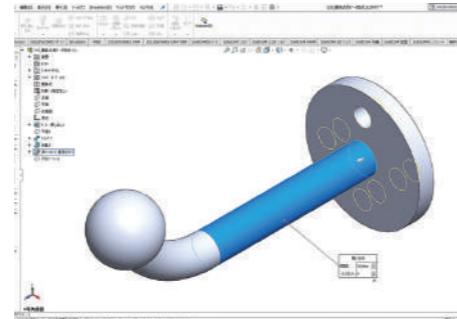
内容 設計業務の効率化とこれによる製品の高付加価値化をめざして、「製品(部品)機能=フィーチャ(形状特徴)」と捉えた3次元CADの活用方法と組立検討法および図面作成法を習得します。

1. 設計とは
2. モデリング3カ条
 - ①重要な部分から作成
 - ②基準を明確に
 - ③1機能=1フィーチャ
3. 設計変更を考慮したモデリング
4. アセンブリ
5. 図面作成

対象 製品設計・開発・生産技術業務に従事する技能・技術者等
※本コース受講後に【M05-I > 設計に活かす3次元CADアセンブリ技術】の受講をお勧めします。

使用機器 SolidWorks ※SolidWorksはダッソーシステムズ㈱の登録商標です。

受講者の声 新しくソリッドワークスを会社に導入し、使い方が誰も分からぬ状態であった為、助かりました。



- 受講料 21,500円
- 実施時間 9:30 ~ 16:30
- 実施日 7/21(火)、22(水)、23(木)、24(金)
- 持参品 筆記用具

機械設計 コース番号 M05-1 定員 10名

設計に活かす3次元CADアセンブリ技術

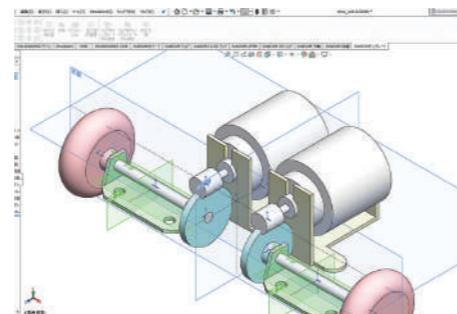
内容 製品設計業務における変更作業の効率化をめざして、「製品(部品)機能=フィーチャー(形状特徴)」と捉えたモデリング機能の活用法や「機能展開=アセンブリ」と捉えた設計機能の活用法を習得します。

1. 製品設計とは
2. アセンブリ3カ条
 - ①重要なものから組み付ける
 - ②基準を明確に
 - ③1ユニット=1アセンブリ
3. 設計検証演習
4. 構想設計実習(企画・検討、構想図作成、樹形図作成 等)

対象 製品全体の設計・開発業務に従事する技能・技術者等
※本コース受講前に【M04-I > 設計に活かす3次元CADソリッドモデリング技術】の受講をお勧めします。

使用機器 SolidWorks ※SolidWorksはダッソーシステムズ㈱の登録商標です。

受講者の声 2次元CADをメインで使っていたが、3次元CADを学んだことでより、2次元では分からぬ所を考えながらかく技術が身に付いた。



- 受講料 17,500円
- 実施時間 9:30 ~ 16:30
- 実施日 8/4(火)、5(水)、6(木)
- 持参品 筆記用具

機械加工 コース番号 M11-1 定員 15名

旋盤加工技術

内容 汎用機械加工の生産性の向上をめざして、効率化・最適化・安全性向上に向けた加工実習を通して、加工方法の検討や段取り等、旋盤作業に関する技能・技術を習得します。

1. 旋盤加工
2. 総合課題実習
 - ①安全作業
 - ②旋盤の操作、取扱い
 - ③旋盤の各部名称と機能
 - ④切削条件の設定
 - ⑤工具(刃物)の取付け



対象 機械加工作業に従事する技能・技術者等
※本コースは【M21-1>精密測定技術(長さ測定編)】を受講された方、またはノギス・マイクロメータの測定器が使用できる方を対象としています。

使用機器 普通旋盤、各種測定器

受講者の声 今まで学んでこなかった技能・技術だったので不安だったので、ていねいに教えてもらえたので、なんとか身になったと思います。

- 受講料 27,500円
- 実施時間 9:30 ~ 16:30
- 実施日 5/12(火)、13(水)、14(木)、15(金)
- 持参品 作業服(長袖・上下)、作業帽、安全靴、保護メガネ、関数電卓、筆記用具

研修場所にお困りの皆様へ

ポリテクセンター和歌山では、従業員の教育訓練を行う事業主や事業主団体の皆様に、施設や機器の貸し出し、指導員の派遣、教育訓練の相談・支援を行っています。

■研修室等のご利用

78名収容可能な会議室から10~20名程度の利用に適した研修室まで、目的に応じてご利用いただけます。

■機器のご利用

機器のみの貸し出しは行っていません。機器については、当センターの講師が教育訓練を支援する中でご利用いただけます。(機器ご利用の際は講師の派遣が必要です。)

■講師の派遣

専門分野(機械系、電気・電子系等)に精通した当センターの職業訓練指導員等を講師として派遣します。また、従業員の研修計画作成等の相談も承ります。

お問い合わせ

ポリテクセンター和歌山 訓練課業務係
〒640-8483 和歌山市園部1276番地 TEL 073-461-1532

機械加工

コース番号 M12-1

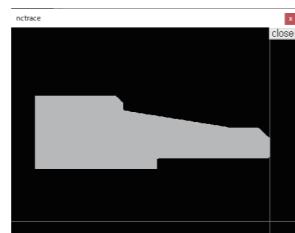
定員 15名

NC旋盤プログラミング技術

内容

課題加工実習を通して、要求される条件(形状、寸法、粗さ等)を満たすための加工方法の検討やプログラミング、段取り等を習得します。

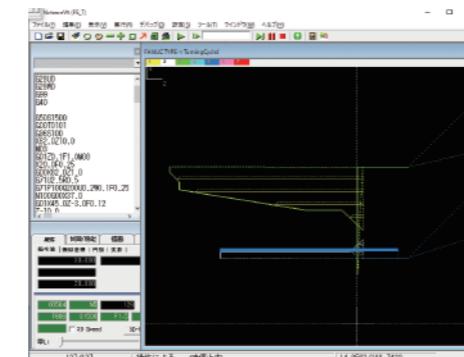
1. Gコードを使ったプログラム
2. 加工工程の考え方
3. プログラムの考え方
4. 課題演習



対象 最近、NC旋盤業務に携わっている方、これからNC旋盤に携わる方

使用機器 滝澤鐵工所
TCN-2000 L6、FANUC Series 31i-MODEL A

受講者の方
・分からぬコードの役割について知ることができた。
・専門家の指導でとても理解が深まった。



- 受講料 13,500円
- 実施時間 9:30～16:30
- 実施日 5/21(木)、22(金)
- 持参品 関数電卓、筆記用具

機械加工

コース番号 M14-1

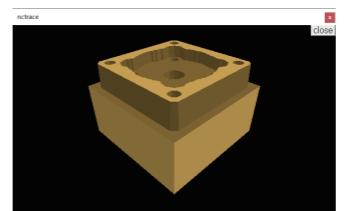
定員 10名

マシニングセンタプログラミング技術

内容

課題加工実習を通して、要求される条件(形状、寸法、粗さ等)を満たすための工具の選定、加工条件の算出、加工工程の検討やプログラミング作成手法等を習得します。

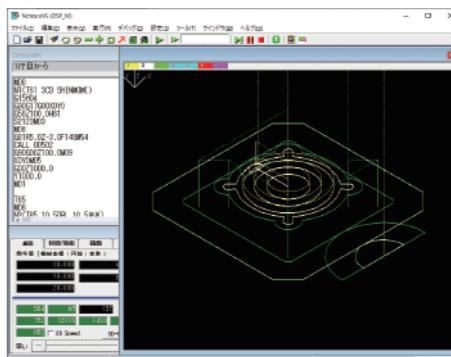
1. マニュアルプログラミングのための基礎知識
2. 各種機能
3. 工具径・工具長補正
4. 固定サイクル
5. サブプログラム
6. 課題図面によるNCプログラミング演習



対象 最近、マシニング業務に携わっている方、これからマシニングに携わる方

使用機器 オークマ MB-46VA、OSP-P300M

受講者の方
・固定サイクルやコード等、意味を知らないものがあったが、それを学ぶ事ができた。



- 受講料 11,000円
- 実施時間 9:30～16:30
- 実施日 8/19(水)、20(木)
- 持参品 関数電卓、筆記用具

機械加工

コース番号 M13-1

定員 15名

NC旋盤加工技術

内容

部品加工の製造現場におけるNC旋盤による高精度・高率化をめざして、必要となるNC旋盤の機能、工具、段取り、プログラム及び各種補正值の活用方法、また、生産能率を向上させるための切削条件の選定について、サンプルワークの加工実習を通して習得します。

1. 加工形状の把握と加工工程の決定
2. 課題演習
3. 切削条件の設定
4. NC旋盤における作業手順
5. 加工実習



対象 最近、NC旋盤業務に携わっている方、これからNC旋盤に携わる方

使用機器 滝澤鐵工所
TCN-2000 L6、FANUC Series 31i-MODEL A

受講者の方
・気になっていた技術的な事を知ることができた。

- 受講料 13,500円
- 実施時間 9:30～16:30
- 実施日 5/27(水)、28(木)
- 持参品 作業服(長袖・上下)、作業帽、安全靴、保護メガネ、関数電卓、筆記用具

機械加工

コース番号 M15-1

定員 10名

マシニングセンタ加工技術

内容

マシニングセンタ加工作業の効率化・高精度化をめざして、加工工程、段取り、切削条件等を実践的な課題加工実習を通じ、製造現場で要求される製品加工及び生産性の向上ができる技能を習得します。

1. 課題図面のチェック
2. 加工工程表の作成
3. プログラミング作業
4. 段取り作業(ワーク原点設定、工具長測定、工具補正量の設定等)
5. 加工作業(ドライラン・試し削り・寸法だし)



対象 最近、マシニング業務に携わっている方、これからマシニングに携わる方

使用機器 オークマ MB-46VA、OSP-P300M

受講者の方
・正面フライスはまだ使用したことがなかったので、新しく知りました。また、今まで得た知識もさらに学びが出来た。

- 受講料 10,000円
- 実施時間 9:30～16:30
- 実施日 8/26(水)、27(木)
- 持参品 作業服(長袖・上下)、作業帽、安全靴、保護メガネ、関数電卓、筆記用具

測定・検査 コース番号 M21-1 定員 15名

精密測定技術(長さ測定編)

内容 測定作業の生産性向上をめざして、適正化に向けた測定実習を通して、精密で信頼性の高い測定を行うための理論を学び、測定器の正しい取扱いと、測定方法・誤差要因とその対処に必要な技能・技術を習得します。

1. 測定の重要性
①トレーサビリティについて
2. 長さの測定実習
①測定誤差の原因と対策
②マイクロメータ、ノギス等での測定



対象 機械加工作業及び測定・検査業務に従事する技能・技術者等

使用機器 各種測定器(ノギス、マイクロメータ、シリンドゲージ等)

受講者の声
測定器の正しい使い方を学んだ事で、以前の測定作業より正確性が上がったと思います。

- 受講料 12,000円
- 実施時間 9:30 ~ 16:30
- 実施日 4/15(水)、16(木)
- 持参品 筆記用具

溶接加工 コース番号 M51-1/M51-2/M51-3 定員 10名

被覆アーク溶接技能クリニック

内容 溶接加工の現場力強化をめざして、習熟度の確認結果に基づいた被覆アーク溶接作業の各種姿勢の実習等を通して、技能高度化に向けた適切な被覆アーク溶接施工に関する技能と、実際に起こりうる品質上の問題点の把握及び解決手法を習得します。

1. 学科(1.5H)
①被覆アーク溶接概要
②溶接棒
③溶接施工法
2. 実技(10.5H)
①溶接機メンテナンス、始業前点検
②各自の技量に合わせた課題設定(各種板厚、各種姿勢)



対象 アーク溶接作業に従事する技能・技術者等

使用機器 交流アーク溶接機(ダイヘンBP300、パナソニックYK-300AJ3)

受講者の声
中板突合せ溶接の立向き、横向きについて溶接方法の理解が深まり、技能を向上させることができた。

- 受講料 各17,000円
- 実施時間 9:30 ~ 16:30
- 実施日 M51-1 4/18(土)、19(日)
M51-2 10/17(土)、18(日)
M51-3 2027年2/13(土)、14(日)
- 持参品 筆記用具、作業服(長袖・上下)、作業帽、安全靴
※その他保護具は貸与可(使い慣れた溶接面等あればお持ちください)

溶接加工 コース番号 M52-1/M52-2 定員 10名

半自動アーク溶接技能クリニック

内容 溶接加工の現場力強化をめざして、習熟度の確認結果に基づいた半自動アーク溶接作業の各種姿勢の実習等を通して、技能高度化に向けた適切な半自動アーク溶接施工に関する技能と、実際に起こりうる品質上の問題点の把握及び解決手法を習得します。

1. 学科(1.5H)
①半自動アーク溶接概要
②溶接ワイヤ
③溶接材料
④溶接施工法
2. 実技(10.5H)
①溶接機メンテナンス、始業前点検
②各自の技量に合わせた課題設定(各種板厚、各種姿勢)



対象 アーク溶接作業に従事する技能・技術者等

使用機器 半自動アーク溶接機(パナソニックYD-350VR1)

受講者の声
縦向きの溶接などの練習をたくさんでき、技術を身につけることができた。

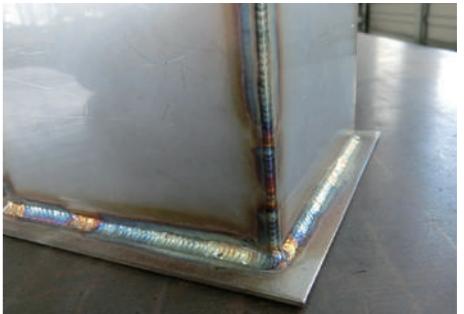
- 受講料 各19,000円
- 実施時間 9:30 ~ 16:30
- 実施日 M52-1 5/16(土)、17(日)
M52-2 2027年2/27(土)、28(日)
- 持参品 筆記用具、作業服(長袖・上下)、作業帽、安全靴
※その他保護具は貸与可(使い慣れた溶接面等あればお持ちください)

溶接加工 コース番号 M53-1/M53-2 定員 10名

ステンレス鋼のTIG溶接技能クリニック

内容 溶接加工の現場力強化及び技能継承をめざして、現在の習熟度を確認し、技能高度化に向けたステンレス鋼のTIG溶接作業の各種縫手の溶接実習を通して、適正な溶接施工に関する技能と実際に起こりうる品質上の問題点の把握及び解決手法を習得します。

1. 学科(1.5H)
①直流TIG溶接概要
②ステンレス鋼溶接材料
③溶接施工法
2. 実技(10.5H)
①溶接機メンテナンス、始業前点検
②技量に合わせた課題(各種板厚、各種姿勢)



対象 施工管理・溶接設計・溶接業務に従事する技能・技術者等

使用機器 TIG溶接機(パナソニックYC-300BP4)

- 受講料 各20,000円
- 実施時間 9:30 ~ 16:30
- 実施日 M53-1 6/13(土)、14(日)
M53-2 12/5(土)、6(日)
- 持参品 筆記用具、作業服(長袖・上下)、作業帽、安全靴
※その他の保護具は貸与可(使いたれた溶接面等あればお持ちください)

溶接加工 コース番号 M54-1 定員 10名

アルミニウム合金のTIG溶接技能クリニック

内容 溶接加工の現場力強化及び技能継承をめざして、現在の習熟度を確認し、技能高度化に向けたアルミニウム及びその合金のTIG溶接作業の各種継手の溶接実習を通して、適正な溶接施工に関する技能と実際に起こりうる品質上の問題点の把握及び解決手法を習得します。

1. 学科(1.5H)
 ①交流TIG溶接概要
 ②アルミニウム溶接材料
 ③溶接施工法

2. 実技(10.5H)
 ①溶接機メンテナンス、始業前点検
 ②技量に合わせた課題(各種板厚、各種姿勢)

対象 アーク溶接作業に従事する技能・技術者等

使用機器 TIG溶接機(パナソニックYC-300BP4)

受講料 20,000円
実施時間 9:30～16:30
実施日 2027年1/16(土)、17(日)
持参品 筆記用具、作業服(長袖・上下)、作業帽、安全靴
※他の保護具は貸与可(使い慣れた溶接面等あればお持ちください)

受講者の声 新たな技術が身についた。



材料特性/材料評価 コース番号 M55-1 定員 10名 **New**

金属材料の理論と実際

内容 機械材料(金属材料)選定の現場力強化及び技能継承をめざして、金属部品の品質トラブルの対応と予防など技能高度化に向けた材料検査実習等を通じて、材料特性に関する知識と材料評価(検査)に関する技能と技術を習得します。

1. 合金理論
 ①合金の定義
 ②合金の構成要素(固溶体と金属間化合物)
 ③状態図
 ④状態図に基づく金属組織の解読法

2. 展伸材と鋳造材
 ①金属素形材の製造法
 ②展伸材と鋳造材の金属学的相違点(組織、強度、成形性、等)

3. 材料強化理論
 ①合金化による固溶強化法
 ②冷間加工による強化法(加工硬化と再結晶)
 ③熱処理による強化法

4. 材料欠陥種類と発生メカニズム
 ①非金属介在物の発生メカニズムと事例
 ②偏析の発生メカニズムと事例
 ③ピンホール発生メカニズムと事例
 ④ミクロクラック発生メカニズムと事例

5. 材料検査の原理と適用
 ①組成検査法の原理と適用
 ②金属組織検査法の原理と適用
 ③機械強度検査法の原理と適用

6. 材料検査実習
 ①検査結果に基づく診断方法の実際
 ②応用実習(実ワークによる検査と診断)

対象 機械設計、金属加工、品質管理・クレーム対応業務などに従事する技能・技術者等

使用機器 万能材料試験機

受講料 10,000円
実施時間 9:30～16:30
実施日 8/22(土)、23(日)
持参品 筆記用具、作業服(長袖・上下)、作業帽、安全靴
※他の保護具は貸与可(使い慣れた溶接面等あればお持ちください)

施工管理(溶接) コース番号 M56-1 定員 8名

溶接作業改善のための施工実践

内容 溶接加工の生産性の向上をめざして、溶接作業の効率化、最適化(改善)に向けたアーク現象と機器、溶接冶金現象及び溶接力学からアプローチする各種の演習、実習を通じて、溶接作業改善に必要となる技能と技術を習得します。

1. 学科(9H)
 ①溶接アーク現象
 ②溶接機器の管理
 ③溶接金属部の組織と性質
 ④溶接金属部の品質管理

2. 実技(3H)
 ①アーク現象と溶接条件設定法
 ②溶接条件と溶接欠陥

対象 施工管理・溶接設計・溶接業務に従事する技能・技術者等

使用機器 交流アーク溶接機、半自動アーク溶接機、TIG溶接機

受講料 12,000円
実施時間 9:30～16:30
実施日 9/12(土)、13(日)
持参品 筆記用具、作業服(長袖・上下)、作業帽、安全靴、関数電卓
※他の保護具は貸与可(使い慣れた溶接面等あればお持ちください)

受講者の声 様々な課題が見つかった。課題が見つかり、これからスキルアップへ向けてやる気が出た。



施工管理(溶接) コース番号 M57-1 定員 8名

設計・施工管理に活かす溶接技術

内容 鋼構造物製作に係わる溶接加工の生産性の向上をめざして、ガスシールドアーク溶接の適正化、最適化(改善)、安全性向上に向けた溶接施工や構造力学に係る実習、演習を通して、継手強度の考え方を理解し、設計に必要な溶接技術、技能を習得します。

1. 学科(9H)
 ①金属材料の溶接性ならびに溶接部の特徴
 ②溶接残留応力と溶接変形
 ③溶接部の強度と設計

2. 実技(3H)
 ①各種溶接機の使用方法、メンテナンス
 ②溶接施工条件と溶接部の強度

対象 施工管理・溶接設計・溶接業務に従事する技能・技術者等

使用機器 交流アーク溶接機、半自動アーク溶接機、TIG溶接機

受講料 12,000円
実施時間 9:30～16:30
実施日 9/26(土)、27(日)
持参品 筆記用具、作業服(長袖・上下)、作業帽、安全靴、関数電卓
※他の保護具は貸与可(使い慣れた溶接面等あればお持ちください)

受講者の声 今まで加工側の考え方から、設計側の知識を知れた。



制御システム設計

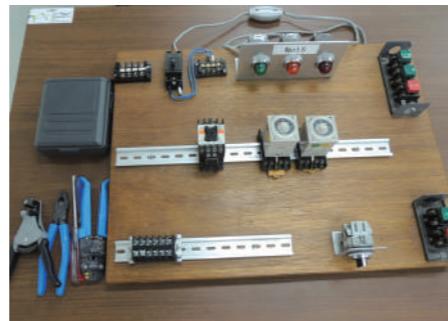
コース番号 E01-1

定員 10名

有接点シーケンス制御の実践技術

内容 工場のコンベアなどの自動化機器において使用されている有接点シーケンス制御について、配線実習を行なながら技術・技能を習得します。

1. リレーシーケンス制御に用いる機器の種類
2. リレーシーケンス制御回路実習(自己保持、インターロック)
3. タイマを用いた制御回路実習



対象 電気機器設備工事に従事する技能・技術者等

使用機器 電磁リレー、オンディレイタイマ

受講者の声

- ・自社の技術の向上に役立つ。また、仕事への対応力も向上した。
- ・実際にシーケンスを組んで、一つ一つの動作を確認することにより、その知識をより深く理解できた。
- ・新入力優先回路や停止後一時動作不可回路など、工業学校で習わなかった回路を学ぶことができた。

- 受講料 12,000円
- 実施時間 9:30 ~ 16:30
- 実施日 7/18(土)、19(日)
- 持参品 筆記用具

制御システム設計

コース番号 E03-1/E03-2

定員 10名

PLCプログラミング技術(ラダー編)

内容 自動化機械の制御に用いられているPLCについて、配線実習及びプログラム作成実習を通して、PLCを用いたシーケンス制御の知識・技術を習得します。

1. PLCについて
2. ラダー作成ソフトとラダープログラム
3. 配線実習及びプログラム実習



対象 自動化設備の設計・保守業務に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う方またはその候補者となる方

※本コースは【E01-1】有接点シーケンス制御の実践技術】を受講された方、または同程度の知識をお持ちの方を対象としております。

使用機器 PLC(三菱Qシリーズ)、
プログラミングソフト(GX-Works2)

受講者の声 PLCのプログラム自体は専門業者に外注するが、メンテナンス時のトラブルシューティングの際の専門知識を身に付けることができた。

- 受講料 各10,000円
- 実施時間 9:30 ~ 16:30
- 実施日 E03-1 6/13(土)、14(日)
E03-2 10/3(土)、4(日)
- 持参品 筆記用具

制御システム設計

コース番号 E02-1

定員 10名

シーケンス制御による電動機制御技術

内容 工場の回転動力源としてよく用いられている三相誘導電動機についての知識と制御回路について、配線実習を通して技術・技能を習得します。

1. 三相誘導電動機の回転原理
2. 主回路に用いる制御機器
3. 三相誘導電動機の制御回路実習



対象 シーケンス制御回路の設計・組立・配線業務に従事する技能・技術者等

※本コースは【E01-1】有接点シーケンス制御の実践技術】を受講された方、または同程度の知識をお持ちの方を対象としております。

使用機器 三相誘導電動機、電磁開閉器、電磁リレー、
オンディレイタイマ

- 受講料 12,000円
- 実施時間 9:30 ~ 16:30
- 実施日 9/12(土)、13(日)
- 持参品 筆記用具

制御システム設計

コース番号 E04-1

定員 10名

PLCによるタッチパネル活用技術

内容 タッチパネルの概要、画面表示の仕組み、画面の構造と切替え、警告表示、動作モニタ等の知識を習得します。また、タッチパネルの接続からPLCとの通信、運用などの活用法を習得します。

1. タッチパネルの概要と特徴、用途
2. 画面設計
 - ①表示画面作成
 - ②デバイス設計
 - ③PLCプログラムの作成
3. 総合実習



対象 自動化設備の設計・保守業務に従事する技能・技術者等
※本コースは【E03-1、E03-2】PLCプログラミング技術(ラダー編)】を受講された方、または同程度の知識をお持ちの方を対象としています。

使用機器 PLC(三菱Qシリーズ)、タッチパネル(GOT2000)、
プログラミングソフト(GX-Works2、GTDesigner3)

受講者の声 これまでタッチパネルの使い方を完全に理解できていなかったが、実習を通じて理解が深まり、制御盤メーカーと顧客との打合わせの際、受講したことが役立つ。

- 受講料 10,000円
- 実施時間 9:30 ~ 16:30
- 実施日 10/31(土)、11/1(日)
- 持参品 筆記用具

制御システム設計 コース番号 E05-1 定員 10名

PLCによる電動機制御の実務

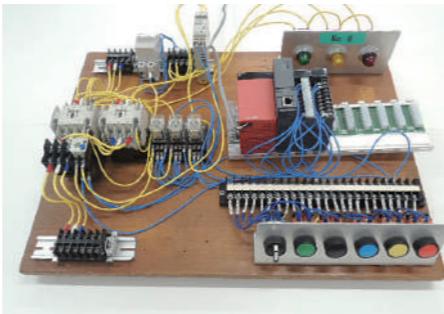
内容 シーケンス(PLC)制御設計の現場力強化をめざして、制御回路の設計・製作技法を習得します。

1. PLCを用いた電動機制御回路の配線設計とプログラミング
2. フェイルセーフ設計の考え方
3. 制御回路実習(時限運転、正逆運転など)

対象 シーケンス制御回路の設計・組立・配線作業に従事する技能・技術者等
※本コースは【E02-1】シーケンス制御による電動機制御技術】【E03-1,E03-2>PLCプログラミング技術(ラダー編)】を受講された方、または同程度の知識をお持ちの方を対象としています。

使用機器 PLC(三菱Qシリーズ)、電磁開閉器、三相誘導電動機

受講者の声 新たな知識を業務に役立て、部下に教育等出来そうです。



● 受講料 13,500円
● 実施時間 9:30 ~ 16:30
● 実施日 12/5(土)、6(日)
● 持参品 筆記用具

建築製図(2次元) コース番号 H02-1/H02-2 定員 10名

在来木造住宅設計実践技術(2次元CAD)(Jw_cad)

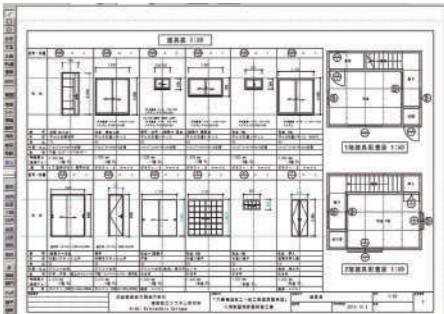
内容 住宅設計の新たな品質をめざして、構想とエスキス実習を通して高付加価値化に向けた住宅に必要な設計技術を習得します。

1. Jw_cadの基本操作確認
2. レイヤの取扱い
3. 在来軸組木造住宅の各種図面製作
4. 応用機能(カスタマイズ)

対象 Jw_cadの基本操作を習得されている方で、木造住宅(軸組)の各種設計図を効率的に作図する手法を習得したい方
※本コースは【H01-1/H01-2】実践建築設計2次元CAD技術(Jw_cad)】を受講された方、または同程度の知識をお持ちの方を対象としています。

使用機器 Jw_cad

受講者の声 完全外注だった施設の図面作成や図面加工が部内でできる可能性が見えた。



● 受講料 各9,000円
● 実施時間 9:30~16:30
● 実施日 H02-1 5/23(土)、24(日)
H02-2 7/8(水)、9(木)
● 持参品 筆記用具

建築製図(2次元) コース番号 H01-1/H01-2 定員 10名

実践建築設計2次元CAD技術(Jw_cad)

内容 建築図面の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化(改善)に向けた図面作製の実習を通して、建築図面に関する作製技術を習得します。

1. 建築CADとは
2. Jw_cad概要
3. コマンド基本操作
4. 作図演習

対象 建築図面作製業務の効率化および図面データの高品質化をめざし、Jw_cadによる基本的な操作方法を習得したい方

使用機器 Jw_cad

受講者の声 発注側として、図面のチェックを行ったり簡単な修正を行ったりする場面がある為、とても役立ちました。



● 受講料 各9,000円
● 実施時間 9:30 ~ 16:30
● 実施日 H01-1 4/18(土)、19(日)
H01-2 6/24(水)、25(木)
● 持参品 筆記用具

建築製図(2次元) コース番号 H03-1/H03-2 定員 10名

実践建築設計2次元CAD技術 (AutoCAD)

内容 建築図面の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化(改善)に向けた図面作製の実習を通して、建築図面に関する作製技術を習得します。

1. 建築CADとは
2. AutoCAD概要
3. コマンド基本操作
4. 作図演習

対象 建築図面作製業務の効率化および図面データの高品質化をめざし、AutoCADによる基本的な操作方法を習得したい方

使用機器 AutoCAD
※AutoCADはオートデスク株の登録商標です。

受講者の声 ・便利なコマンドを知った。
・曖昧に覚えていた事をより深く学べた。



● 受講料 各9,000円
● 実施時間 9:30 ~ 16:30
● 実施日 H03-1 6/3(水)、4(木)
H03-2 8/4(火)、5(水)
● 持参品 筆記用具

制御システム設計

建築製図(2次元)

建築製図(2次元)

22

23

建築製図(2次元) コース番号 H04-1/H04-2 定員 10名

在来木造住宅設計実践技術 (2次元CAD) (AutoCAD)

内容 住宅設計の新たな品質をめざして、構想とエスキス実習を通して高付加価値化に向けた住宅に必要な設計技術を習得します。

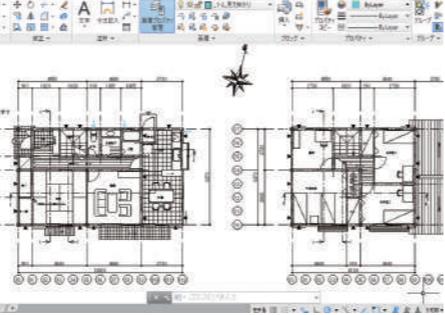
1. AutoCADの基本操作確認
2. 画層の取扱い
3. 在来軸組木造住宅の各種図面製作
4. 応用機能(カスタマイズ)

対象 AutoCADの基本操作を習得されている方で、木造住宅(軸組)の各種設計図を効率的に作図する手法を習得したい方
※本コースは【(H03-1/H03-2)実践建築設計2次元CAD技術(AutoCAD)】を受講された方、または同程度の知識をお持ちの方を対象としています。

使用機器 AutoCAD
※AutoCADはオートデスク株の登録商標です。

受講者の声 今まで知っていたコマンドでも、更に使いやすい方法などを知ることができた。

受講料 各9,000円
実施時間 9:30～16:30
実施日 H04-1 7/18(土)、19(日)
H04-2 9/16(水)、17(木)
持参品 筆記用具



設備工事 コース番号 F01-1/F01-2 定員 10名

自動火災報知設備工事の施工・保守技術

内容 防災設備工事の現場力強化をめざすため、自動火災報知設備の施工実習を通して、欠陥や問題点を未然に予測し防止するための施工技術を習得します。

1. 自動火災報知設備の設置基準
2. 感知器・受信機・総合盤の配線方法
3. 点検、動作確認
4. 不具合箇所の修復
※本コースを受講することにより甲種第4類消防設備士資格試験の製図科目の一部の内容が理解できます。

対象 自動火災報知設備工事に従事する技能・技術者等

使用機器 P型1級受信機、総合盤、煙感知器、熱感知器(差動式・定温式)

受講者の声 実配線作業経験が少ないため、実機での配線は役に立つ。

受講料 各12,000円
実施時間 9:30～16:30
実施日 F01-1 5/20(水)、21(木)
F01-2 11/18(水)、19(木)
持参品 筆記用具、軍手、作業服(長袖・上下)、作業帽



建築設計(3次元) コース番号 H05-1 定員 10名

実践建築設計3次元CAD技術 (3Dマイホームデザイナー)

内容 建築設計の新たな品質の創造をめざして、高付加価値化に向けた計画段階におけるエスキス実習・モデリングの作成を通して、3次元CADを用いた意匠設計に関する技術を習得します。

1. 3次元CADとは
2. 平面プラン製作
3. 3Dモデル製作
4. 内観・外観パース製作

対象 建築営業、コーディネーター業務の顧客満足度の向上をめざし、3次元CADを利用した住宅作成およびプレゼン資料作成を習得したい方

使用機器 3Dマイホームデザイナー
※マイホームデザイナーはマガソフト株の登録商標です。

受講者の声 3Dモデリングの使い方が参考になりました。

受講料 9,000円
実施時間 9:30～16:30
実施日 9/5(土)、6(日)
持参品 筆記用具



設備工事 コース番号 F02-1 定員 10名

冷媒配管の施工と空調機器据付け技術

内容 空調設備工事の現場力強化をめざすため、空調機器の据付け実習を通して、欠陥や問題点を未然に予測し防止するための施工技術を習得します。

1. 冷凍サイクルの仕組み、冷媒の流れ
2. フレア加工の施工方法
3. ルームエアコンの据付、動作確認
4. 温度・圧力の測定
5. 不具合箇所の修復

対象 空調設備工事の施工作業に従事する技能・技術者等

使用機器 ルームエアコン、フレアツールセット、真空ポンプ、ゲージマニホールドセット

受講者の声 冷媒・工具の使い方等知識が身についた。

受講料 10,500円
実施時間 9:30～16:30
実施日 6/10(水)、11(木)
持参品 筆記用具、軍手、作業服(長袖・上下)、作業帽



設備工事

コース番号 F03-1

定員 10名

トラブル事例から学ぶ各種管の加工・接合技術

内容 建築設備工事の現場力強化及び技能継承をめざして、技能高度化、故障対応・予防に向けた給排水設備におけるトラブル対策(解決)実習を通して、各種管の加工・接合技術を習得します。

1. 各種管接合と異種管接合(施工後の検査も含む)
2. 各種管工事に関連するトラブルシューティング



対象 建築設備業の施工作業に従事する技能・技術者等

使用機器 ねじ切り機、配管工具一式、テストポンプ

受講者の声
セミナーを通じて、自分のスキルが向上しました。特に建築配管3級の受験を検討していたため、練習に役立ちました。

- 受講料 12,000円
- 実施時間 9:30 ~ 16:30
- 実施日 8/19(水)、20(木)
- 持参品 筆記用具、作業帽、作業服(長袖・上下)

保全・管理

コース番号 F12-1

定員 10名

設備管理技術者のための冷凍空調設備保守管理技術

内容 空調設備保全の現場力の強化及び技能継承をめざして、技能高度化、診断・予防保全に向けたp-h線図及び故障診断実習を通して、環境・省エネに配慮した冷凍空調設備の点検、保守、メンテナンス等に係る必要な知識及び技術を習得します。

1. 空冷式ヒートポンプチラー(実習用冷凍シミュレータ)を利用した配管温度測定及び電流値
2. 圧力測定
3. p-h線図を利用した能力計算



対象 ビル設備管理業務に従事する技能・技術者等

使用機器 p-h線図、風速計、温湿度計、クランプメーター

受講者の声
ふだん圧力・温度での冷凍サイクルの確認を行っているのでPh線図での確認で整理できた。

- 受講料 8,000円
- 実施時間 9:30 ~ 16:30
- 実施日 9/16(水)、17(木)
- 持参品 筆記用具

保全・管理 コース番号 F11-1/F11-2 定員 10名

電気設備のための計測技術

内容 電気・電子測定/電気・電子部品検査の生産性の向上をめざして、適正化・安全性向上に向けた各種測定器による測定実習を通して、電気測定における効果的な測定技術・管理技術を習得します。

1. 各種測定実習
 - ①テスターによる電圧測定実習
 - ②絶縁抵抗測定実習
 - ③接地抵抗測定実習
 - ④クランプメータによる電流測定実習
2. 故障した測定器(ヒューズ断等)による実習



対象 電気設備工事・設備保守管理に従事する技能・技術者等

使用機器 回路計、クランプメータ、絶縁抵抗計、検電器、接地抵抗計、検相器

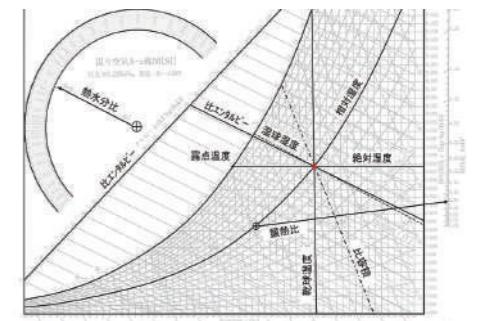
受講者の声
弊社では測定機器の使い方について、実務を通して習得する形をとっていたため、講習として受講することで習得のための時間をとることができ、体系的な理解が深まったと感じました。

保全・管理 コース番号 F13-1 定員 10名

空調熱負荷と空気線図に基づく温熱環境計画手法

内容 建築設備計画・設計の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化(改善)に向けた空調熱負荷計算・空気線図利用実習を通して温熱環境計画技術を習得します。

1. 湿り空気線図を利用した空調方式の理解
2. 空調熱負荷計算



対象 ビル設備管理作業や空調関連業種等に従事する技能・技術者等

使用機器 空気線図、表計算(Excel)
※Excelは、米国Microsoft Corporationの登録商標です。

受講者の声
知らないかった知識を得ることができ、これからの開発に活かしていきたい。

- 受講料 8,000円
- 実施時間 9:30 ~ 16:30
- 実施日 10/7(水)、8(木)
- 持参品 筆記用具

管理系 コース番号 Z01-1 定員 15名

New

コスト低減のための原価管理とシステム構築技術

内容 原価管理の生産性の向上をめざして、効率化、最適化(改善)に向けた原価管理システム実習を通して、システム構築手法や導入効果の向上のための現場改善手法を習得します。

1. 原価計算の目的と内容
2. 原価管理業務
3. 原価低減の改善取組み手順
4. 原価管理システム構築の手順
5. まとめ

対象 生産現場における生産管理等の業務に従事する技能・技術者等

● 受講料 12,000円
● 実施時間 9:30～16:30
● 実施日 2027年1/21(木)、22(金)
● 持参品 筆記用具



管理系 コース番号 Z03-1 定員 15名

New

技能伝承のための部下・後輩指導育成

内容 生産現場におけるOJT業務の現場力強化及び技能継承をめざして、技能高度化に向けた現場改善における多種多様な技術及び後輩育成のための指導技法を習得します。

1. 技能伝承
2. 部下・後輩育成の進め方
3. 育成担当者の行動
4. 総合演習
5. まとめ

対象 品質管理や生産管理の業務に従事する技能・技術者等

● 受講料 13,500円
● 実施時間 9:30～16:30
● 実施日 11/17(火)、18(水)
● 持参品 筆記用具



管理系 コース番号 Z02-1 定員 15名

New

なぜなぜ分析による真の要因追求と現場改善

内容 工程管理／技術管理の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化(改善)、安全性向上に向けて問題の真の要因を原理・原則に基づいて追求し、三現主義(現場・現物・現実)で現場改善を実践する手法を習得します。

1. 問題解決の進め方
2. なぜなぜ分析
3. 工程の原理・原則
4. ポカミス防止
5. グループ実習
6. まとめ

対象 工場管理、生産管理、物流管理に従事する技能・技術者等

● 受講料 21,000円
● 実施時間 9:30～16:30
● 実施日 2027年2/8(月)、9(火)、10(水)
● 持参品 筆記用具



管理系 コース番号 Z04-1 定員 15名

生産現場で活用するリーダーシップ手法

内容 生産現場における指導技法の現場力強化及び技能継承をめざして、技能高度化に向けた生産現場における事例演習を通して、部下の指導方法や育成方法など製造業に適したリーダーシップ手法を習得します。

1. 生産現場とリーダーシップ
2. 現場管理者が目指すもの
3. リーダーシップの要点
4. 共感的リーダーシップの必要性
5. リーダーが身につけるべき対話術
6. 主体的活動を生み出すチーム活動のすすめ
7. 生産現場における事例演習

対象 生産現場における生産管理等の業務に従事する技能・技術者等

● 受講料 13,500円
● 実施時間 9:30～16:30
● 実施日 9/8(火)、9(水)
● 持参品 筆記用具

受講者の声

- ・自社でも取り入れたい仕組みなど聞くことが出来た。
- ・改善活動を行っている中で、PDCAサイクルのことが参考になりました。
- ・コミュニケーションの大切さがわかった。



管理系

コース番号 Z05-1

定員 15名

5Sによるムダ取り・改善の進め方

内容 生産現場における職場改善業務の現場力強化及び技能継承をめざして、技能高度化、故障対応・予防に向けて、発生する問題の分析・改善技法及び指導技法を習得します。

1. 生産現場の構造
2. 5S推進による現場の改善
3. ムダ取りの実践による現場改善
4. 現場改善のための指導技法
5. まとめ



対象 生産活動(生産効率や品質の向上等)の改善業務に従事する技能・技術者等

受講者の声

- ・どこから手をつけるかが手順がわかった。
- ・5Sに対して詳しく理解できたことで知識が深まることに素直に嬉しい。
- ・5S活動の進め方について知ることができた。

- 受講料 10,000円
- 実施時間 9:30～16:15
- 実施日 5/26(火)、27(水)
- 持参品 筆記用具

管理系

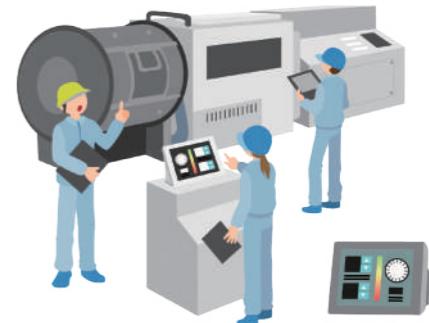
コース番号 Z07-1

定員 15名

製造現場における工程管理技法と改善

内容 工程管理/技術管理の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化(改善)、安全性向上に向けた自社の生産現場の現状を踏まえた工程を管理する手法について習得します。

1. 工場生産の仕組みと生産計画
2. ムダ取りの実践による現場改善
3. 工程管理と進度(進捗)管理
4. 工程管理手法による実践的課題実習
5. まとめ



対象 生産現場における生産管理等の業務に従事する技能・技術者等

- 受講料 9,500円
- 実施時間 9:30～16:15
- 実施日 10/27(火)、28(水)
- 持参品 筆記用具

管理系 コース番号 Z06-1 定員 15名

仕事と人を動かす現場監督者の育成

内容 生産現場におけるOJT作業の現場力強化及び技能継承をめざして、技能高度化、故障対応・予防に向けた現場のリーダーとして身につけておくべきスキルを確認し、監督者として生産性向上を実践する担当者との関わり方や仕事と現場を動かすための技能を習得します。

1. 現場監督(主任)の役割
2. 現場監督(主任)に求められていること
3. より良い現場監督(主任)
4. 自己啓発計画書の演習
5. まとめ



対象 現場監督に従事する技能・技術者等

受講者の声

- ・自身の考えや悩みを整理する事が出来た。問題解決に役立てる。
- ・指示やコミュニケーションの分野が勉強になった。

- 受講料 10,500円
- 実施時間 9:30～16:15
- 実施日 7/28(火)、29(水)
- 持参品 筆記用具

「生産性向上支援訓練」受講のご案内

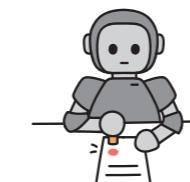
受講料2,200円～3,300円で参加できる人材育成メニュー

生産・業務
プロセスの改善

横断的課題

売上げ増加

IT業務改善



独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構和歌山支部
ポリテクセンター和歌山 生産性向上人材育成支援センター

〒640-8483 和歌山市園部1276番地
TEL:073-461-1691 FAX:073-461-2241
URL:<https://www3.jeed.go.jp/wakayama/poly/biz>
E-mail:wakayama-seisan@jeed.go.jp

現在募集中のコースを掲載／



本誌に掲載されている以外の能力開発セミナーも実施できます。

オーダーメイドセミナーのご案内

企業様の声



- ★セミナーガイドの日程では都合が悪いので、別の日で研修を受けさせたい。
- ★セミナーガイドに掲載されているコース内容をカスタマイズした研修を受けさせたい。
- ★セミナーガイドに掲載されていない研修を受けさせたい。



貴社にマッチしたセミナーを
ご提案いたします。



【対応分野】

機械系(加工・溶接等)、電気系、建築系、設備系、生産管理系、
業務改善系、品質管理系 など

※訓練時間は12時間以上(6時間×2日間を基本)などの諸条件があります。

※受講料はP10～P31の各コース内容を参考にしてください。

オーダーメイドセミナーの一例

A社様

「実習で学ぶ住宅電気設備技術」
2日間×4コース(訓練時間48時間)

住宅維持管理の現場力強化をめざして、
技能高度化・故障対応・予防に向けた住宅
設備の性能・機能性を保つための施工技術
及び点検(アフターサービス)に関する
技術を習得するセミナー

(事業主様の声)
大変好評で、今後も参加し続け
たほうが良いとのことでした。
またご相談させてください。



B団体様

「実践建築設計2次元CAD技術」
2日間 (訓練時間 12 時間)

建築図面作製業務の効率化および図面
データの高品質化をめざして、2次元CAD
による図面作製方法を習得するセミナー
(事業主様の声)

書類の精度の向上につながりました。



高度 ポリテクセンター



目指すなら!
スキルアップを

人気コースの例

- 5軸制御マシニングセンタによる加工技術
- 見て触って理解する金型技術
- 生産現場の機械保全技術
- 金属材料の腐食対策
- 設計者CAEを活用した伝熱・熱応用解析

- ロボットシステム設計技術
- 実習で学ぶ生成AIと実践的RAGアプリケーション開発
- マイコン制御システム開発技術
- 実習で学ぶ漏電診断技術
- HDLによるLSI開発技術

※詳しくは、公式サイトをご覧ください。



お問合せ先

高度ポリテクセンター



千葉県千葉市美浜区若葉3-1-2



043-296-2582



kodo-poly02@jeed.go.jp



公式サイト

高度ポリテクセンターって
どんなところ?



紹介ページ

高度ポリテクセンターは、職業能力開発支援業務における先導的な役割を担う施設として、全国の企業等を対象とした年間700コース以上の豊富な在職者訓練を実施している施設です。

採用ご担当者様へ

実践的な技術を身につけた人材がここにいます！

離職者訓練受講生・修了生採用のご案内

ポリテクセンター和歌山では、求職中の方を対象にものづくり分野の知識や技能を身につける職業訓練を実施しています。採用のご予定がありましたら、ぜひポリテクセンター和歌山の離職者訓練受講生・修了生をご検討ください。

■各コースの就労分野

CAD・エンジニア科

- NC工作機械オペレータ
- CAD技術者
- 設計・製図
- 金型製作
- 検査 など

溶接加工科

- 溶接工
- 金属製品製造
- 鉄工
- 鉄骨建築
- 精密板金 など

ビル管理技術科

- ビルメンテナンス業務
- 一般製造業
- 警備保障会社
- 電気設備会社
- レジャー施設 など

CAD・生産サポート技術科

- 経理・事務
- CADオペレータ
- NC旋盤オペレータ
- 検査 など

住環境計画科

- 設計アシスタント
- CADオペレータ
- 住宅アドバイザー・コーディネーター
- 住宅リフォーム・不動産営業など

電気設備技術科

- 電気工事
- 電気設備・保全
- 消防設備
- 制御盤組立 など

採用企業の声



当社では、ポリテクセンターの修了生が8名働いています。当社は、現在、お客様より多くの受注をいただいており、それに伴う設備の増設と従業員の増員が急務となっています。そこで、訓練を受講し、志のある人材（ポリテクセンターの修了生）を引き続き採用したいと考えています。ポリテクセンターには多くの設備があり、その環境で訓練を受けた修了生は、専門用語も理解しているため即戦力となっています。



ポリテクセンターの受講生は意欲が違います。「溶接を学びたい」という志を持っていたことと、未経験の世界に飛び込むとするチャレンジ精神を持っていたことが採用の大きな要因です。



ポリテクセンターの修了生は、受講中に資格（二級ボイラー技士・乙種第4類危険物取扱者等）を取得しています。また、仕事に必要な知識を、広く浅くですが一通り勉強しており、当社ではこれらを一から指導する時間的余裕がないため、非常に助かっています。

お問い合わせ先

ポリテクセンター和歌山 訓練課（就職支援担当）

〒640-8483 和歌山市園部1276番地 TEL 073-461-5649（直通） FAX 073-461-2241

令和8年度 能力開発セミナー受講申込書

※お申し込みの前に必ずご一読ください。

- お申し込みは、本紙に必要事項をご記入の上、メールアドレス(wakayama-poly02@jeed.go.jp)またはFAX(073-461-2241)にお送りください。
 お申し込み結果はメールまたはFAXで返信いたします。お申し込み後5日間（土日、祝日除く）を過ぎても当センターから連絡がない場合は、お手数ですが、窓口(073-461-1532)まで必ずご連絡ください。

受付No (機構使用欄)	
-----------------	--

ポリテクセンター和歌山 訓練課 行

次のセミナーについて、訓練内容等と受講要件（ある場合のみ）を確認の上、申し込みます。

令和 年 月 日

ID (機構使用欄)			
法人名	法人番号 (法人番号がない場合は下記の該当に□) <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> 個人事業主		
事業所名			
所属団体名	企業規模 (印)		
所在地	〒 - 業種 (※2)		
申込 担当者名	ふりがな	TEL	FAX
	担当者名		
	所属部署	E-mail	

※1 事業所・団体でお申し込みの場合、所属する会社の代表者の方（事業主、営業所長、工場長等）にアンケートへのご協力ををお願いしております。

※2 業種は、以下の20種のうち該当するものを1つ選んでください。

- A. 農業、林業 B. 漁業 C. 鉱業、採石業、砂利採取業 D. 建設業 E. 製造業 F. 電気・ガス・熱供給・水道業 G. 情報通信業 H. 運輸業、郵便業 I. 卸売業、小売業 J. 金融業、保険業 K. 不動産業、物品販賣業 L. 学術研究、専門・技術サービス業 M. 宿泊業、飲食サービス業 N. 生活関連サービス業、娯楽業 O. 教育、学習支援業 P. 医療、福祉 Q. 複合サービス事業 R. サービス業 S. 公務 T. 分類不能の産業

<個人でお申し込みの方>

住 所	〒 - TEL	※日中ご連絡がとれるお電話番号をご記入ください。	
	FAXまたは E-mail		

■受講申し込みコース欄

コース番号	セミナーコース名	開始日	ふりがな 受講者名	生年月日(西暦)	就業状況 (※6)
		月 日	性別 男・女	年 月 日	<input type="checkbox"/> 正社員 <input type="checkbox"/> 非正規 <input type="checkbox"/> その他
		月 日	性別 男・女	年 月 日	<input type="checkbox"/> 正社員 <input type="checkbox"/> 非正規 <input type="checkbox"/> その他
		月 日	性別 男・女	年 月 日	<input type="checkbox"/> 正社員 <input type="checkbox"/> 非正規 <input type="checkbox"/> その他

※3 応募者が少ない場合はコースを中止させていただく場合があります。また、やむを得ず日程を変更する場合もありますので予めご了承ください。

※4 コース開始日14日前（土・日・祝日を含む）を過ぎてからのキャンセルは受講料を全額ご負担いただきます。

※5 納入された受講料を他のコースへ振り替える（流用する）ことはできません。

※6 就業状況の非正規雇用とは、一般的にパート、アルバイト、契約社員などが該当しますが、様々な呼称があるため、貴社の判断で差し支えありません。

※7 当センターの都合によりセミナーが開催されない場合は、納入された受講料をお返しします。それ以上の責は負いかねますので予めご了承ください。

通信欄（職務経験・訓練受講歴等（※8）差し支えない範囲でご記入ください。）

※8 セミナーを実施するうえでの参考とさせていただくため、差し支えない範囲でご記入ください。

参考までにお伺いします。今回のコースをどのようにしてお知りになりましたか。（該当するものに□）

- ホームページ セミナーパンフレット ダイレクトメール（チラシ） 新聞・その他広告媒体 他の団体からの紹介（団体）
 所属企業（上司・同僚）からの紹介 知人からの紹介 展示会（展示会名：） その他（）

【個人情報の取り扱いについて】

- (1) 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構は、「個人情報の保護に関する法律」（平成15年法律第57号）を遵守し、保有個人情報を適切に保管し、個人の権利利益を保護いたします。
(2) ご記入いただいた個人情報については、能力開発セミナーの受講に関する事務処理（連絡、修了証書の交付、修了台帳の整備）及び業務統計、当機構の能力開発セミナーや関連するセミナー・イベント等の案内に使用するものであり、それ以外に使用することはございません。